

# TPP速報

発行元 宮城県農業協同組合中央会 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-2-16  
(問い合わせ先) JA宮城中央会営農農政部 TEL:022-264-8245

TPP交渉参加問題は農林水産業者のみならず全国民の暮らしと命に関わる重大な問題です。そこで、この速報でTPPに関する最新情報を随時提供致します。

## 1. 衆・参両議院農林水産委員会にて慎重な 事前協議を要求。

衆院農林水産委員会は12月6日、TPP交渉参加に向けた関係国との事前協議を政府が行う場合に留意すべき事項をまとめた決議を採択しました。8日には参院農林水産委員会でも決議し原文どおり採択しました。詳しい内容については別紙のとおりです。

別紙1 衆議院農林水産委員会決議 決議全文

別紙2 参議院農林水産委員会決議について 日本農業新聞の記事より

## 2. 「サルでもわかるTPP」HPで年賀状等に添付できる図案を提供

ホームページ(HP)「サルでもわかるTPP」を作成する安田美絵さんが、TPPの恐ろしさが一目で分かる年賀状等添付用の図案を作り、HPで無料提供を始めました。図案の一部を別紙に添付しましたのでご活用の上、生活への深刻な影響を年賀状等を通して知人の皆様に伝えていただければ幸いです。JA福岡中央会でもHPで「反TPP」年賀状素材無料配布の取り組みをしているとのことですのでそちらもご活用ください。

別紙3 日本農業新聞の記事及び図案データ

## 3. 「TPP交渉参加問題に関する学習会」開催

JA宮城中央会・県協同組合こんわ会は、12月2日、見出しの学習会を仙台市のJAビル宮城で開きました。日本農業新聞論説委員室長 伊本克宜氏が「TPPの正体と今後の反対運動」と題して講演。参加推進派の論拠が真っ赤な嘘であると説明し、暮らしと生命に関わる産業が共闘していくことの重要性を語りました。学習会には、県内各JAやこんわ会会員、賛同団体等約100名が参加しました。



12月2日「TPP交渉参加問題に関する学習会」の様子(写真左)。講演する伊本克宜氏(写真右)。

## 国益損なう場合は参加見送りを TPP問題で衆院農水委が決議

衆議院農林水産委員会は12月6日、TPP交渉参加に向け関係国との協議について政府に国民への情報提供と十分な議論、さらに国益を損なうことが明らかになった場合には交渉参加を見送ることも含めて判断することなどの留意点を盛り込んだ決議を全会一致で採択した。

決議ではTPPは関税撤廃が原則であり、農林水産業と農山漁村に「これまででない壊滅的な打撃を与え」、食料自給率が低下すること」を政府は地域社会の崩壊を招くおそれがあることだと強調し、政府の交渉参加に向けた関係国との協議入りの方針には、各界各層から強い懸念が相次いで示されている、と指摘している。

### ◎決議全文

#### 【環太平洋パートナーシップ(TPP)協定交渉参加に向けた関係国との協議に関する件】

本年11月11日、野田内閣総理大臣は「TPP交渉参加に向けて関係国との協議に入る」ことを表明した。

しかしながら、TPPについては、政府からの情報提供及び国民的議論とも不十分であると言わざるを得ない状況であり、先のAPEC首脳会合において交渉参加を表明することに対し、各界各層から強い懸念が相次いで示されたところである。

TPPは原則として関税をすべて撤廃することとされており、我が国の農林水産業や農山漁村にこれまででない壊滅的な打撃を与え、食料自給率を低下させ、地域経済・社会の崩壊を招くおそれがある。さらに、TPPにより食の安全が脅かされるなど国民生活にも大きな影響を与えることが懸念される。

よって、政府は、TPP交渉参加に向けた関係国との協議を行う場合には、下記の事項に留意することを強く求めるものである。

#### 記

1. 交渉参加に向けた関係国との協議により収集した情報については、国会に速やかに報告するとともに、国民への十分な情報提供を行い、幅広い国民的議論を行うよう措置すること。
2. 交渉参加に向けた関係国との協議は、国益を最大限に実現するため、政府一体となって慎重に行うこと。その際、国益を損なうことが明らかになった場合には、政府は交渉参加の見送りも含め厳しい判断をもって臨むこと。
3. 交渉参加に向けた関係国との協議を進める中においても、国内農林水産業の構造改革の努力を加速するとともに、協議の帰趨いかんでは、国内農林水産業、関連産業及び地域経済に及ぼす影響が甚大であることを十分に踏まえて、政府を挙げて対応すること。
4. 我が国は自由貿易の推進を対外通商政策の柱とし、様々なEPA・FTA、地域協定のメリット、デメリットを検討し、メリットの大きなものについては積極的に推進するとともに、これによって打撃を受ける分野については必要な国境措置を維持し、

かつ万全な国内経済・地域対策を講じてきたところである。今後とも、我が国のとるべき戦略について精力的に構築すること。

右決議する。

(農業協同組合新聞 JAcom 【<http://www.jacom.or.jp/>】 2011.12.08 の記事より)

# 国民議論しっかり

## 参院農水委 慎重な事前協議要求

参院農水委は8日、TPP交渉参加に向けた関係国との事前協議を政府が行う場合に留意すべき事項をまとめた決議を、みんなの党と共産党を除く賛成多数で採択した。農水産業はもろろ国民生活に及ぼす

影響が大きいことから、慎重に協議するよう求めた。

決議は6日に衆院農水委で採択。参院でも原文通り採択された。共産党の紙智子氏は「TPPそのものに反対する決議を出すべきだ」と、反対意見を述べた。

決議はオーストラリアとの経済連携協定(EPA)交渉をめぐり、2006年に衆参両院の農水委員会が採択した決議を参考に、民主党の経済連携プロジェクトチーム(PT)の提言や自民党の「TPPについての考え方」などを反映させた。

政府に求める留意点として、農水委は①国民への十分な情報提供や幅広い国民的議論を行う②国益を損なうことが明らかになった場合には交渉参加の見送りも含めて厳しい判断で臨む③国内農水産業や関連産業、地域経済に及ぼす影響が甚大であることを踏まえて政府挙げて対応する——こと

JAグループなどが集めた1167万人分の署名をはじめ、交渉参加に反対する農林漁業者や消費者、医療従事者らの幅広い声が、衆参両院の農水委の決議につながった。

# TPP 反対年賀状添付用図案

サイトよりダウンロードしたもの  
(コピーペーストで使用できますので、  
是非年賀状への添付をお願いします)

○HP オリジナルキャラクター使用のデザイン

**キー!**  
脱原発への道を  
開ざされてたまるか!

と思う人は…  
**TPP 反対を!**  
サルでもわかる TPP ▼

TPP 加盟で国の制度が外国企業の都合で変更されるようになります。詳しくは↑検索!

**キー!**  
これ以上収入が減る  
のは勘弁してくれ!

と思う人は…  
**TPP 反対を!**  
サルでもわかる TPP ▼

TPP 加盟でデフレ加速、賃金低下、失業増大が予想されます。詳しくは↑検索!

**キー!**  
遺伝子組換えの豆腐  
なんか食べたかねえ!

と思う人は…  
**TPP 反対を!**  
サルでもわかる TPP ▼

TPP 加盟で遺伝子組換え表示が消え、選ぶ権利が奪われます。詳しくは↑検索!

**キー!**  
遺伝子組換えの餅  
なんぞ喰えるか!

と思う人は…  
**TPP 反対を!**  
サルでもわかる TPP ▼

TPP 加盟で10年後には稲まで遺伝子組換えになるかも!? 詳しくは↑検索!

**キー!**  
盲腸の手術に500万  
だなんてまっぴらじゃ!

と思う人は…  
**TPP 反対を!**  
サルでもわかる TPP ▼

TPP 加盟で医療制度の崩壊が予想されます。詳しくは↑検索!

年賀状で、環太平洋経済連携協定(TPP) 反対を告げよう。ホームページ(HP)「サルでもわかるTPP」を作成する安田美絵さん(45)が、年賀状作戦を始め

## TPP 反対

# 年賀状で訴えよう

## 「サルでもわかるTPP」HPで図案提供



い込んでおり、安田さんは「全国の人から賛意を得たい」と呼び掛け、同意してくれたら、大きな力になる」と呼び掛ける。安田さんは、さまざま

な形で仲間とTPP交渉参加反対活動を通じ、反対の輪を広げている。普段連絡を取っていない人にも出す年賀状に「ちらしと同等の効果が見込めるのではないかと期待する。安田さんは、これまでの反対活動を通じて「日本がためになる」「米国の植民地になる」といった抽象的にTPPの恐怖を伝えるのではなく、

具体的には食べ物や農業、就職などに及ぼす影響を発信することが、共感を広げやすいと実感した。年賀状は「TPPをよく知らない人にもイメージしやすいよう仕上げるのがポイント」と助言する。安田さんが作った年賀状は、「遺伝子組換えの餅を食べたくない」と言う猿と猫の会話をコミカルに表現した図案と写真。事例は「サルでもわかるTPP」のHPから

ら、無料でダウンロードできる。安田さんは、仲間やJAの知人に年賀状作戦を勧め、問い合わせも増えた。「農業関係者以外の人にも目にする年賀状なので、JAや農業への深刻な影響だけではなく、生活に密接に関わる問題だ」ということが分かる年賀状を作ったのは、全国の農家が取り組めば、関心のない人がTPPを知る契機となる」と願いを込める。